

## <プログラムの概要>



JR 富浦駅から大房岬まで、マップを見ながら班ごとに歩いて移 動します。加えて、各チェックポイントに設けてある課題を解き ながら、得点を競うアクティビティです。

※チェックポイントに看板等の設置物はありません。

## <ねらい>

班で協力しながら課題を解決することで、協調性を養います。 また、ゆっくりと海岸線にある町並みを歩きながら、漁師町の 文化や暮らしを感じることができます。

場所	JR 富浦駅〜大房岬自然の家(約 3.5km)
時間	2 時間~3 時間
準備物	【自然の家からの貸出備品】なし 【団体で用意するもの】 腕時計(各班1個)、筆記用具(各班1個) バインダー、救急用品、水筒、雨具(両手のあくカッパがよい)、携帯電話(指導者)
服装	帽子、動きやすい服装、運動靴、

## **%**≡

## <時間>

利用前

### 【1.HPから資料のダウンロード】

【2.集合・オリエンテーション】

【3.グループ編成・備品配布】

◆HP の「プログラム資料ダウンロード」のページより、必要な資料(マニュアル※本紙、地図、解答用紙、 解答)をダウンロードする。

# 実施の流れ

## <時間>

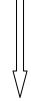














0:20





## 【4.ルール説明】

- ◆ルール説明 ※マップ左上参照
- <ルール・マップの見方の補足>
- ・スタート位置、ゴール位置、コースを確認。

※ルール説明時、マップや回答用紙を使い説明。

・グループ名とグループ毎のスタート時刻・ゴール予定時刻を回答用紙右上の欄に記入。

◆スタート地点に集合し、オリエンテーション(開会のあいさつや導入のお話など)を行う。

- ※スタート時間はグループ毎に2~3分の時間差をつける、ゴール時間も同様にずらして設定。
- ・CP(チェックポイント)まで行ったら回答用紙の設問を読み、答えを記入。

◆持ち物チェック(時計、筆記用具、帽子、水筒、雨具(状況に応じて))

◆グループ(6~10人)ごとに集まり、各グループへ、マップ、回答用紙を配る。

#### 【5.注意事項の説明】

- ◆道路は走らない(車の通行が考えられる)。
- ◆アスファルトの道路は車が通ることもあるので、飛び出さない。
- ◆橋の上や堤防の上から海に落ちないように気をつける。
- ◆事故怪我発生時:ニ手に分かれ(①近くの先生、または大人に伝える ②怪我をした人に付き添う)、 救助が来るのを待つ。指導者は、自然の家へ連絡する。
- ◆ハチ・ヘビに遭遇した時のことを確認(攻撃しないで、遠ざかる。オリエンテーション時の確認)。
- ◆危ない場所、トイレ、水場の確認(地図上のマークで)。

#### 【6.作戦会議、トイレタイム】 0:25

グループ全員で地図を確認する。

## 【7.指導者配置場所の担当の指導者は、配置場所へ移動】

◆安全管理の為、指導者配置場所担当者は、マップに示された配置場所へ移動。



## 実施の流れ

## <時間>

## ※参考指導者配置場所 ≫マップをご確認ください。

▲1: 富浦駅信号付近 … 国道上の交差点、交通量が多い

▲2: 原岡桟橋付近 …橋からの転落防止 海の中に入らないよう注意 ▲3:岡本大橋付近 … 橋からの転落防止 橋を渡った後の誘導

▲4:多田良北浜海岸砂浜 … 海の中に入らないよう注意

▲5: 大房岬への分岐付近 … この先は一本道になるため、通過グループと人数をチェック

また、歩道のある右側通行の誘導

## 【8.グループごとにスタート】

◆作戦会議終了後、設定したスタート時刻になったらグループ毎にスタート。

## 1 70~2:00 【9.ゴール・人員確認】

- ◆ゴールタイムを記録する。
- ◆ゴールしたグループから、ポイント集計をする。
- ◆同点の場合は、短時間でゴールしたグループが上位。
- ◆全グループが揃ったかの人員確認。
- ◆全員揃ったら、結果発表・表彰など(任意)。

## 1 5~2:15 【10.ふりかえり・まとめ】

◆各グループのハプニングや、苦労したところなどを共有。

◆活動を通して、グループの良かったところ、少し困ったところなどに注目し、他の活動につなげていく。

## 2:00~2:30【11.終了】

## 緊急連絡先

大房岬自然の家 : 0470 - 33 - 4561JR富浦駅 : 0470 - 33 - 2069: 0470 - 33 - 2064原岡駐在所(警察) • 富浦分遣所(消防) 0470 - 33 - 3333・原診療所(富浦駅裏) : 0470-33-4065